

平成28年度  
四倉中学校

# 学校だより

12月16日（金） 第31号

文責 校長 中根 猛

## 再度のお願い 交通事故にお気をつけください

再度のお願いです。交通事故に十分お気をつけください。徒歩で登下校する生徒のみならず、自家用車で送迎する保護者の皆様の交通事故にも十分お気をつけください。11月から12月にかけて登校時間帯における交通被害事故が3件発生しました。そのため過日、四倉交番を訪問し所長さんに事故の概要説明と生徒登校時間帯の交通安全パトロールを要請してきました。その時に所長さんから伺いたいわきの交通事故の特徴や交通事故から身を守る方法などについてご紹介します。

### 1 いわき市の事故の特徴

#### (1) 右折車と直進車による事故

右折車は、右折3秒前からウインカーを出して徐行を開始しますが、右折直前にウインカーを出さず車が多い。早く曲がったものが勝ちという誤った判断をしている。

#### (2) 車がコンビニなどの駐車場から歩道を横切り車道に出る時の一旦停止を怠った事故

駐車場から歩道に出るときに一旦停止をして安全確認をしますが、それをしないで進行し、歩道の歩行者や自転車をはねてしまう。

上記の二つのパターンは、今回の事故の原因になっています。一つは、右折車と直進車の衝突により事故車が歩道で信号待ちしていた中学生にぶつかりました。もう一つは歩道を横切って国道に進入しようとした車が、その歩道を自転車に乗って横断しようとした中学生を巻き込みました。大きなけがに至らなかったのは、奇跡としか言いようがありません。

### 2 交通事故から身を守るために

#### (1) 車を先に通過させてから安全確認をして横断する。

信号機のない交差点などでは、歩行者側がハンドシグナルなどで、「どうぞ、お先に」と意思表示して車を先に通過させてください。本来は、歩行者優先ですが、歩行者とドライバーがアイコンタクトだけで進行すると、お互いに相手が止まるものと思い込んで事故に至ります。まずは、歩行者がハンドシグナルで意思表示をしてください。

#### (2) 譲り合うためには、余裕をもって家を出ることが必要です。5分早めに家を出てゆとりある登校が、交通安全の第一歩です。

### 3 学校周辺での交通事故が心配される状況についてお知らせします。

朝、お子さんを送る際に公民館付近の車道で右折を行い方向転換をし、公民館側に生徒を降車させる車が非常に多く見られます。渋滞や衝突事故を引き起こしかねません。車道上での右折による方向転換は、とても危険です。

また、四倉中学校から国道に出るときに注意が必要です。十分な左右の安全確認をしてください。国道を通行する車両が見えにくいときは、手前で停車して確認をしてください。また、こちら側の信号が緑でも油断できません。信号を無視する車もありますので、再度、安全を確認してください。